

ワールドサプライ、AI 顔認証技術を用いた 無人入退館管理システム「スマイルパスゲート」の販売を開始 入退館管理の高度化とドライバーの負荷軽減を目指し開発

SG ホールディングスグループで百貨店・大規模小売店向けの納品代行や店内配送を展開する株式会社ワールドサプライ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:梅木 淳、以下「ワールドサプライ」)は、AI 顔認証技術を活用した入退館管理システム「スマイルパスゲート(以下、本機)」の販売を開始しました。本機は、10 月よりワールドサプライの取引先である大型商業施設に初導入されます。

本機は、納品受付業務の効率化と、入退館管理の高度化によるセキュリティ強化の両立を目指し、ワールドサプライとナブラワークス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役:本島 昌幸、以下「ナブラワークス」)が共同開発したシステムです。なお、本機は 11 月 25、26 日に開催される「ビジネスチャンス EXPO in TOKYO」にて展示を予定しています。



「スマイルパスゲート」の実機。高精度な顔認証技術でドライバーの納品受付を効率化する

■開発の背景

商業施設の納品受付は、地下搬入口など、照明が十分に確保されていない、人や車両の出入りが集中する環境で行われることが多く、紙台帳への記帳や IC カードの手渡しによる管理が主流となっているため、本人確認の確実性や、受付の混雑に伴うドライバーの待機時間など、セキュリティと業務効率の両面で課題があります。

ワールドサプライは、商業施設での館内配送などを担う FLS(=Facility Logistics Support:施設後方支援)事業の一環として、ナブラワークスの AI 顔認証技術を活用した無人納品受付システムの開発に着手しました。

本機では、初回に顔写真と識別情報を登録することで、以降は手書きで台帳に記帳することなく、顔認証による IC カードの貸出・返却手続きが可能です。施設の省人化とセキュリティ強化、ドライバーの負担軽減を図り、物流の 2024 年問題への対応にもつながります。

■「スマイルパスゲート」の機能概要



特長	① 暗所・混雑・マスク着用時にも高精度に識別可能な AI 顔認証技術 ② 手書きの記帳不要 顔認証結果で IC カードを自動貸出 ③ 受付情報のデジタル化によるセキュリティ強化と履歴管理
導入にかかる期間(目安)	約 1 カ月～1.5 カ月(情勢や生産状況により前後する場合があります)
月額料金	180,000 円/台～(個別お見積り)

■担当者コメント

株式会社ワールドサプライ 新規事業開発部 前川 元紀

「スマイルパスゲートの導入により、納品ドライバーの入館手続きにかかる時間を短縮するとともに、施設側では入館履歴をデータとして管理できるようになります。本システムを通じて、ドライバーと施設の双方にとって、納品業務の効率化に貢献できればと考えています。」

ワールドサプライは、本機を販売後方支援サービスの一つとして、既存の受託施設やオフィスビル、都市再開発に伴い新設・リニューアルされる商業施設への展開を目指します。省人化や運営コストの抑制につながるソリューションを充実させ、施設運営の課題に寄り添い、提供価値を高めてまいります。

SG ホールディングスグループは、純粋持株会社 SG ホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

<報道関係お問い合わせ先>

株式会社ワールドサプライ 広報担当

tel:03-3529-5115 mail:ws@world-supply.co.jp